

「外国人支援コーディネーターの養成の在り方等に関する検討会」の開催

背景

「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ（以下「ロードマップ」という。）」に基づき、令和4年度に、「総合的な支援をコーディネートする人材の役割等に関する検討会」を開催し、有識者とともに、当該人材の役割、能力、育成等について検討を行い、その結果を検討結果報告書（以下「報告書」という。）として取りまとめた。

ロードマップでは、令和5年度に、外国人支援コーディネーター研修の内容及び研修修了者の配置促進等について検討することとされている。また、併せて、令和5年度から、専門性の高い支援人材の認証制度の在り方等についても検討を開始し、検討結果を踏まえ、可能なものから順次実施することとされている。



検討会の開催

ロードマップ、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」及び報告書に基づき、外国人支援コーディネーターの養成研修の実施・運営に係る事項等について検討することを目的として、出入国在留管理庁長官の決定の下に、「外国人支援コーディネーターの養成の在り方等に関する検討会」を開催する。

【参考】外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ（令和5年度一部変更）（工程表該当部分）

外国人に対する総合的な支援をコーディネートする人材の育成・活躍等《4》、《30》、《65》、《86》

5年後の目標	生活上の困りごとを抱える外国人を適切な支援につなげることのできる人材を育成し、適切な配置を促進することにより、外国人が速やかに適切な支援を受けられるようにする。						
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生活上の困りごとを抱える外国人を適切な支援につなげることのできる人材（「外国人総合支援コーディネーター（仮称）」）の育成に必要な研修を実施し、当該人材の専門性の確保や社会的認知の向上を図る。 ・高い専門性を有する支援人材の認証制度の在り方等について検討し、結論を出す。 						
ロードマップ	具体的施策	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	KPI指標
	外国人総合支援コーディネーター（仮称）の育成に必要な研修の実施及び認証の制度の在り方	有識者等と、コーディネーターの役割、資質等について検討、結論	有識者等の意見を踏まえ、コーディネーター研修の内容及び研修修了者の配置促進等について検討	検討結果を踏まえ、必要な研修等を順次実施			